月例記者会見資料No.6

令和7年8月21日

不発弾を31日(日)の午前中に処理し、撤去・回収します。

環境市民部危機管理課

1. 趣旨

8月3日(日)に裾野市深良で発見された不発弾(203mm榴弾、信管付、炸薬なし)について、8月19日(火)に自衛隊・警察など関係機関による「不発弾処理対策本部会議」を開催しました。この会議の結果、市は陸上自衛隊と協定を締結するとともに、これに基づき、8月31日(日)の午前中に陸上自衛隊が信管の処理を行った上で、不発弾は撤去・回収されることになりました。

2. 市と陸上自衛隊の協定(概要)

裾野市の役割	警察など関係機関との連絡調整、処理作業完了までの周辺住民
	等の安全確保など
陸上自衛隊の役割	不発弾処理作業及び裾野市への助言

3. 処理計画(概要)

方			針	市は、陸上自衛隊 東部方面後方支援隊及び関係機関と連携して、				
				安全かつ速やかに不発弾の信管を処理し、同弾薬を撤去・回収する。				
処	理	日	時	令和7年8月31日(日)0800~1200頃				
				(予備) 9月 7日(日)0800~1200頃※				
				※ 気象警報の発令や震度4以上の地震が発生した場合など、対策				
				本部長が「延期」と判断した場合は延期になることがあります。				
処3	见理実施機関 (主導)陸上自衛隊 東部方面後方支援隊 第102不発弾処理隊					2不発弾処理隊		
				(協力)米海兵隊キャンプ富士 EOD(爆発物処理隊)				
避	難	対	象	処理現場の近傍の3家屋	世帯数(人数)	3世帯(9名)		
				(作業場、安全距離約25m	避難場所	深良コミニュティ		
				を保持する必要のため)		センター		
交	通	規	制	〇 09時から処理が終わるまでの間(10時頃を予定)				
				〇 市道「組合道線(2-18)」の一部、50mが通り抜け禁止				
				北は「組合道線と深良保育園の西側の小道との交差点」付近~				
				南は「いちごの里」の南端付近まで				
現均	現地対策本部 深良コミュニティーセンター(大会議室)							
取	木	1	等	〇「JAふじ伊豆深良」に関係者駐車場を設定				
				〇 コミセン1Fの入口右手の「フリースペース」に記者待機室を設置				
				○ 処理完了後、コミセン2Fの「中会議室」で記者会見の場を設定				
	○ 処理現場の撮影は不許可。処理後、陸自から画像提供予定							

問い合わせ/裾野市 環境市民部 危機管理課: TEL 055-995-1817 服部・村上